

漫画・イラスト 創作支援

北九州市やその近郊を拠点とする漫画家やイラストレーターらの創作活動を支援する施設「コワーキングスペースCOLT（コルト）」が同市小倉北区にオープンした。運営する漫画プロダクション「コルト」が作家に仕事を仲介するほか、作家同士が共同制作して新しい作品を生み出す。手塚治虫ら漫画界の巨匠が下積み時代を過ごしたアパート「トキワ荘」になぞらえて「TOKIWA創プロジェクト」と銘打ち、北九州から漫画文化を発信する予定だ。

(饒波あゆみ)

北九州に施設オープン

施設は約120平方メートル。さん（北九州市）を始め、海外でも活躍するイラスト漫画家やトリックアート作家レーターしいたけさん（苅田町）や似顔絵師たおゆかきブース（18席）があり、



ノとト宮井（右）のさん、入居するイラストレーターさん、おゆかさん、たおゆかさん、

それぞれ個別の仕事ができるほか、ミーティングや商談を行うスペース、動画撮影スタジオが設けられ、共

同作業も行える。

コルト社長の大野光司さん(55)は八幡西区出身。市内の企業で長年、漫画などサブカルチャーをテーマにしたイベントを企画してきた。その過程で、プロに負けない腕を持っているのに、営業が苦手でなかなか仕事を取れないクリエイターを多く見てきたという。

「きちんと収入を得られる環境を作り、北九州を漫画やアニメの聖地にしたい」と決意。6月に退職し、漫画家らをスタッフに迎え、コルトを起業した。

大野さんやスタッフが営業で企業キャラクターや商品パッケージのデザイン、ポスター制作などを受注し、入居者が制作を担う仕組み。漫画を活用したにぎ

苅田のしいたけさんも入居

わい作りを進める市もPRなどに協力。大野さんは「クリエイターがアイデアを出し合い、化学反応が生まれることが期待できる」と話しており、今後、コルトとして漫画やゲームなどを創作し、発信することも目指す。

入居する山口県下関市のイラストレーター井ノ上タカヒロさん(43)は、「営業が苦手だったが、創作活動に専念できるのでありがたい。今までやったことのない仕事にも挑戦したい」と意気込んだ。大野さんは「北九州には有能な人材がたくさんいる。入居者には、腕一本で生活できるクリエイターになってもらい、世界に羽ばたいてほしい」と期待を語った。